

拒絶理由通知書

特許出願の番号 平成 3年 特許願 第140269号
起案日 平成 9年 7月24日
特許庁審査官 小池 正彦 9471 SHOO
特許出願人代理人 鈴江 武彦 殿
適用条文 第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出されたい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基づいて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1-8
- ・引用文献等 1、2
- ・備考

引用文献1、2には、液晶パネル駆動装置において、入力された画像データとフレームメモリに記憶されている1フレーム前の画像データとを比較し、この比較結果に応じて、液晶パネルを駆動する階調データを生成することが記載されている。また、比較結果から階調データを生成する際、最大値または最小値の階調データとすること(引用文献1)、及び1フレーム前とのデータの差に応じた階調データとすること(引用文献2)が記載されている。

授業有

カシオ計算機株式会社

USSN 08/892,482
ART UNIT: 2415

発送番号 081102

From: HOLTZ

2 / 2

続 葉

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 実願平1-22633号 (実開平2-113476号) のマイクロフィルム
2. 特開平3-126069号公報

USSN 08/892,482
ART UNIT: 2415